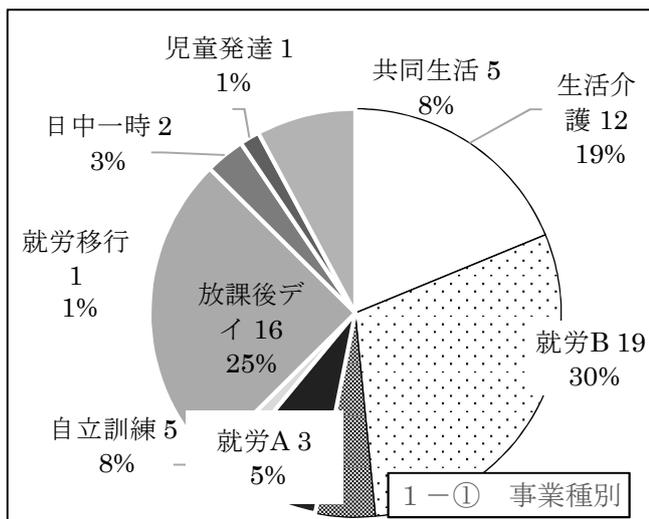


# 福祉サービス事業所 防災アンケート集約全体 H30,1,16

## 1、回答のあった事業所（61 事業所）の種別

- ・生活介護（12）・就労継続B（19）
- ・就労継続A（3）・自立訓練（5）・就労移行（1）
- ・放課後デイ（16）
- ・共同生活援助（5）

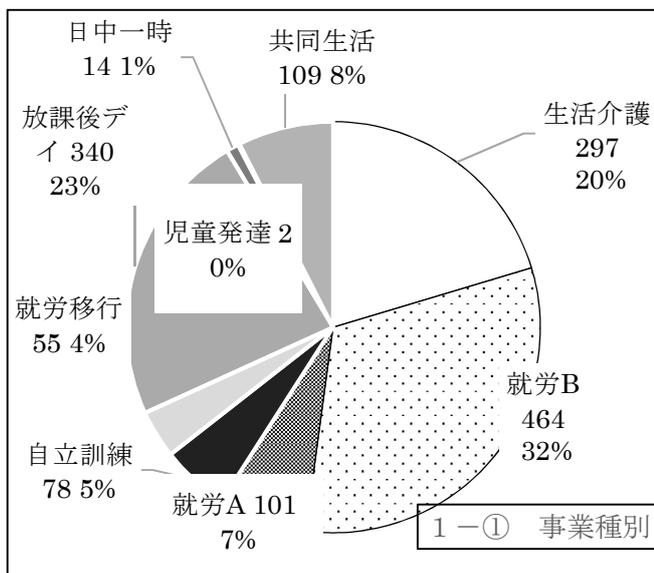
\*多機能複数事業実施は1事業のみ表示



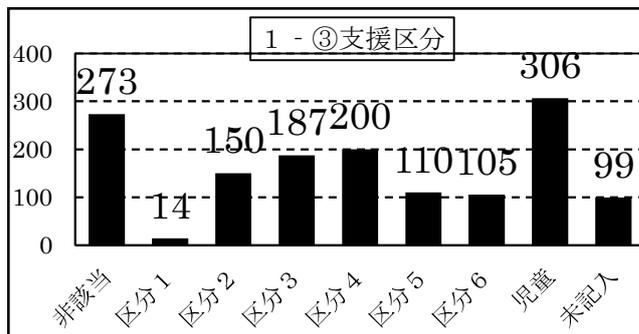
## 2、事業の種別と利用者数

### ①利用されている方の人数（1、460人）

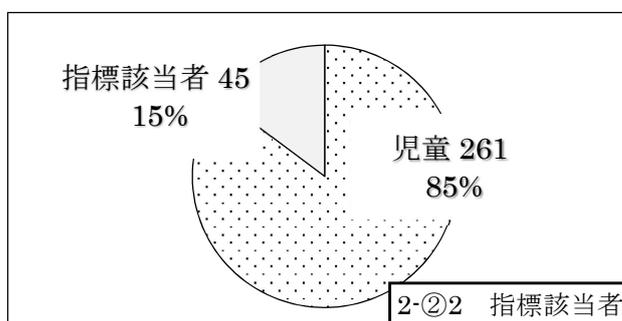
- ・生活介護（297）・就労継続B（464）
- ・就労継続A（101）・自立訓練（78）
- ・就労移行（55）・放課後デイ（340）
- ・共同生活援助（109）・日中一時（14）
- ・児童発達（2）



## ②利用されている方の支援区分



## ②-2児童の内指標該当者



## ③利用されている方はどのような方が多いか

### 【生活介護・就労支援等】：40 事業所

- ・身体障害で介助要(6) / ・精神障害、自閉症等で付添い等が必要(17) / ・避難所で個室、電源、車いすトイレ等が必要(2) / ・避難所は困難(4)

### 【放課後デイ】：16 事業所

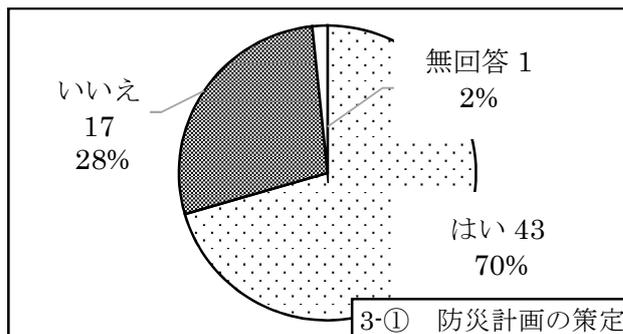
- ・避難時パニック対応が必要(5) / ・避難所に慣れない(1) / ・避難で個別空間が必要(1)

### 【共同生活援助】：5 事業所

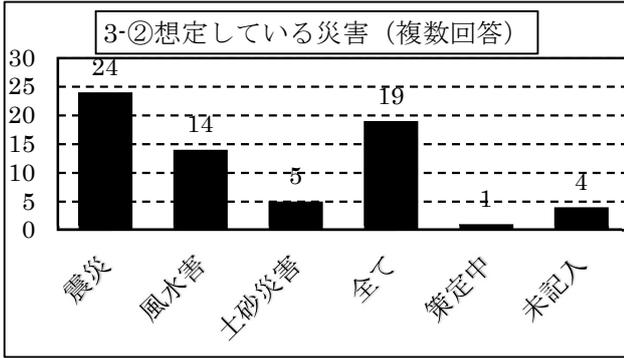
- ・歩行困難等で支援要(1) / ・集団が難しく教室や福祉避難所対応が必要(1)

## 3、防災計画について

### ①事業所の「防災計画」を策定していますか

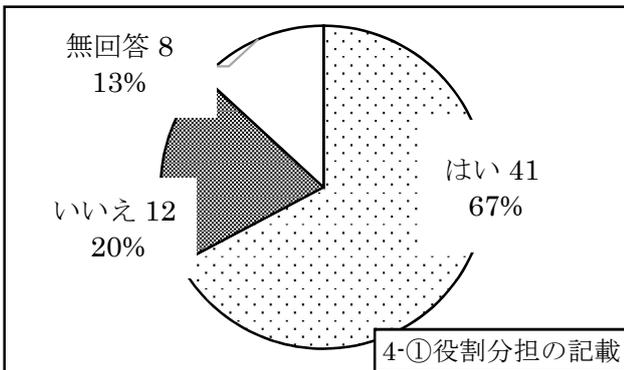


②事業所の「防災計画」の想定している災害は

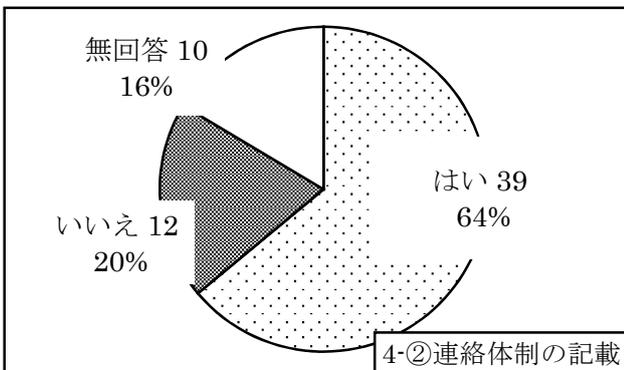


4、「防災計画」の内容 「体制、役割分担」

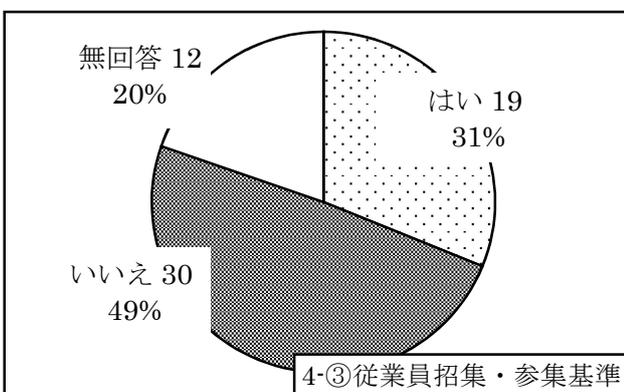
①災害時の役割分担を記載



②災害時の連絡体制および連絡先を記載

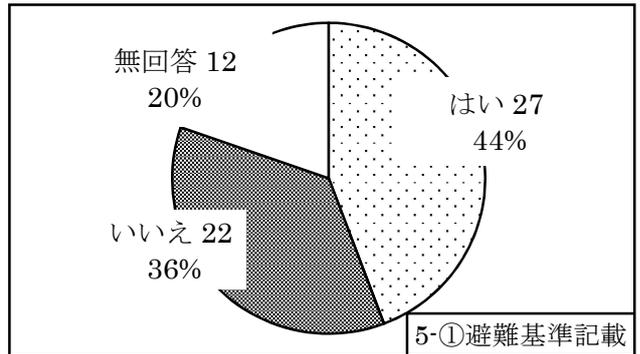


③災害時の従業員の招集・参集計画を記載

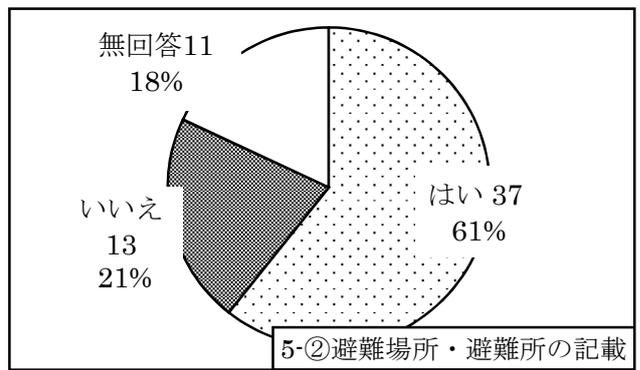


5、「防災計画」の内容 「避難所の把握」

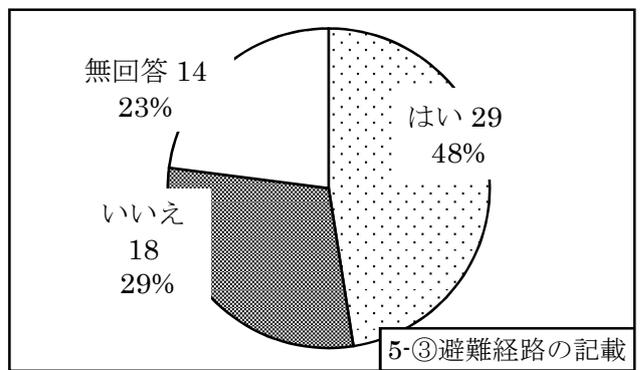
①避難基準を記載している



②避難場所・避難所を記載している

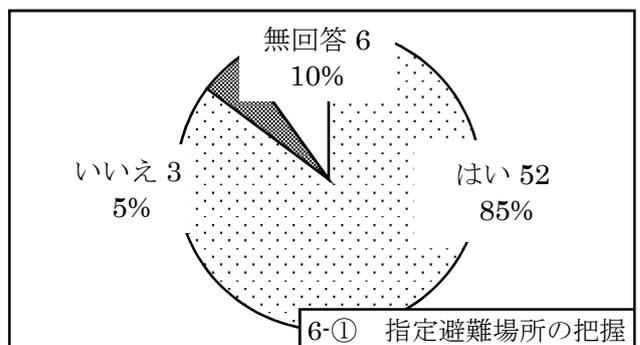


③避難経路を記載している

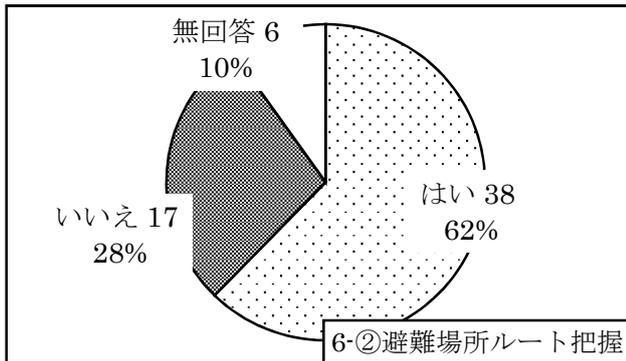


6、「防災系計画の内容」避難場所の把握

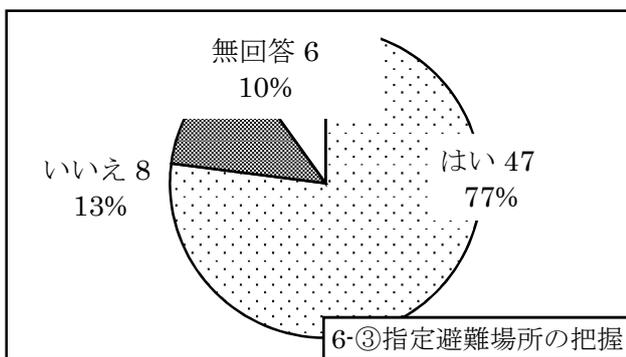
①事業所の近くの指定避難場所を知っている



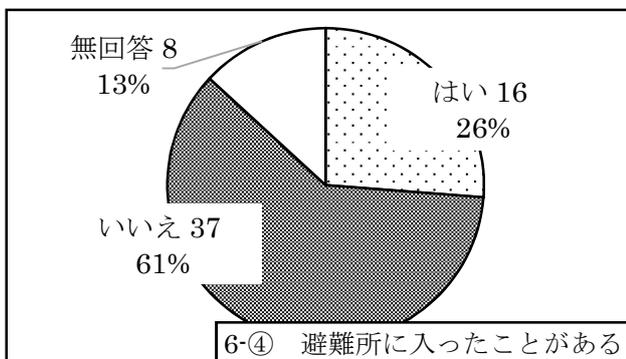
②その避難場所までのルートを確認したことがある



③事業所の近くの指定避難所を知っている



④指定避難所に入ったことがある



⑤「入ったことがある」と答えた方へ、現在の障害の状況で避難所生活すると想像して問題がありますか？<ある8人、無回答6人>

⑥「問題がある」と答えた方へ、具体的にどんな問題がありますか？

【生活介護・就労支援等】

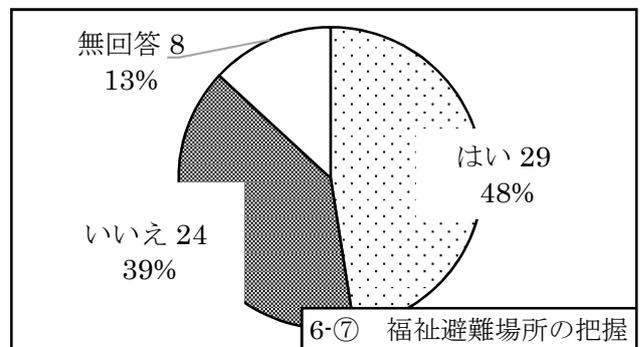
- ・市民センターは障害者が一定期間生活できる設備や環境がない。
- ・集団生活が難しい緊急事態に指示に従って動けるか、環境の変化に順応できない。
- ・どのような対応か分からない。

・やまびこ支援センターが避難所になり、地域住民とどう区分けできるか。

【放課後デイ】

- ・環境の変化に対応できない利用者多い。
- ・パニックの対応、食事配慮（ペースト食しか食べない）
- ・個別対応（個別空間、落ち着いた場所、プライバシー）避難所を不安に思う当事者が多い。
- ・経験ない場所、慣れるのに時間がかかる。個別の場所が少ない。音に敏感で大きな声を出されることもある。
- ・避難所へ距離があり全員移動できるか不安

⑦地域の福祉避難所を知っていますか？



⑧福祉避難所はどのような場所、どのような設備が必要だと思いますか？（自由記述）

【生活介護・就労支援等】（ ）内は事業所数

- ・個室、仕切り（11） / ・備蓄がある（1）
- ・広い空間、スペース（3） / ・バリアフリー（3）
- ・電源、空調（3） / ・障害者用トイレ（2）
- ・一般の人とは別に（2） / ・交通の便が良い（2）
- ・駐車場が広い（1） / ・病院近く（1）
- ・海の子避難（1）

【放課後デイ】

- ・個別空間、プライバシー（6） / ・トイレ（2）
- ・事業所の近く、移動時間が少ない（2）
- ・専門的ケア（2） / ・非常食（2） / ・電源（2）
- ・教室使用（1） / ・スペース確保（1） / ・空調（1）
- ・バリアフリー（1） / ・情報伝達（1）

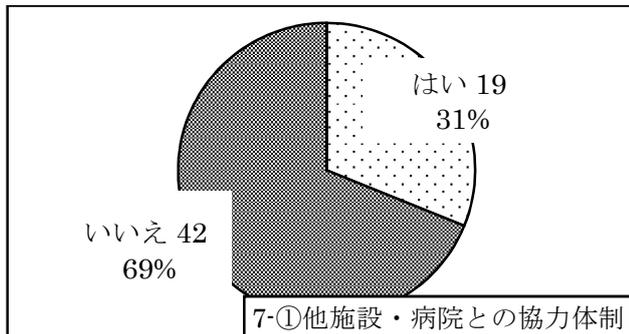
【共同生活援助】

- ・個室、プライバシー（4） / ・洋式トイレ、水（2）
- ・教室利用（1） / ・電源（1） / ・薬品（1） / ・看護師

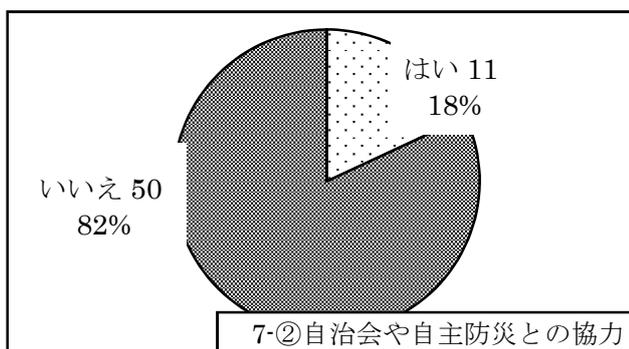
(1)/・専門職(1)/・電源(1)/・病院の近く(1)

## 7、地域社会との連携

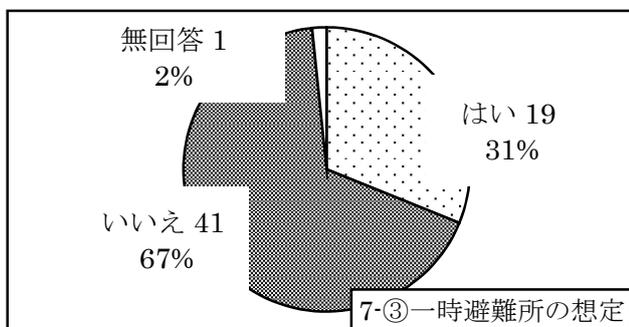
### ①地域の他施設や病院と緊急時の協力体制



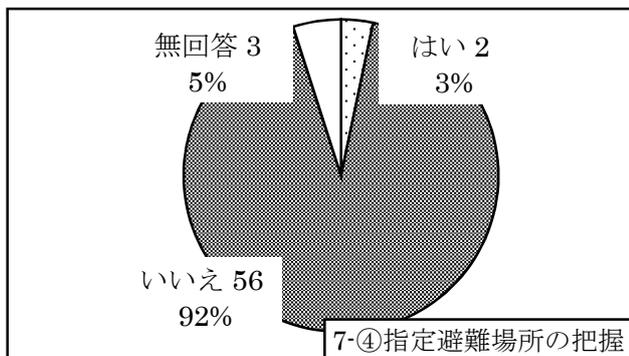
### ②地域の自治会や自主防災組織と協力体制



### ③災害発生時、地域の人の一時的避難場所や高齢者の避難場所になることを想定している

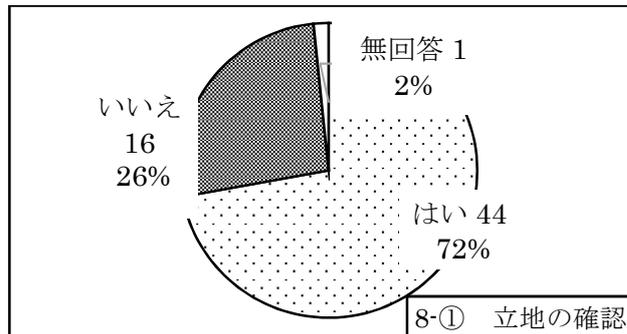


### ④上記③について、地域の自治会や自主防災組織と申し合わせをしている

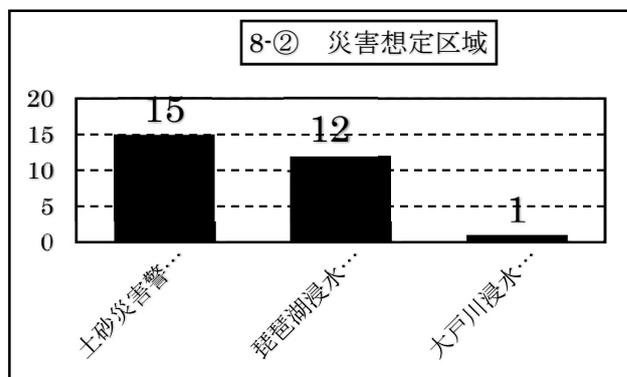


## 8、事業所の立地状況の把握

### ①事業所の立地が災害想定区域にあるかどうか確認している

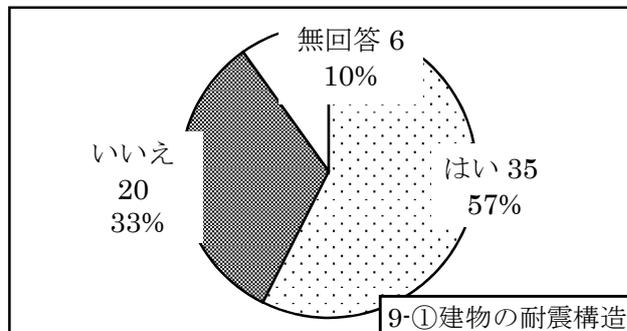


### ②していると答えられた方のお尋ねします。想定区域についてお答えください（複数回答可）

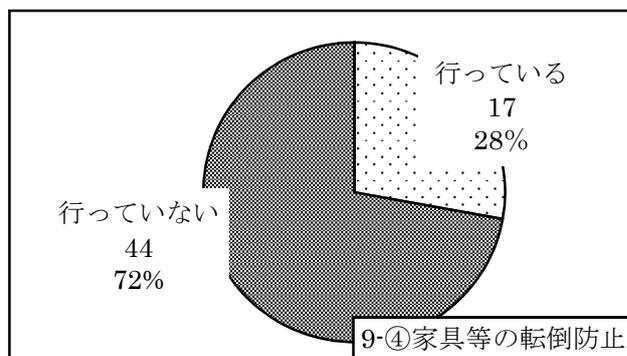


## 9、事業所の防災対策（建物や備蓄等）

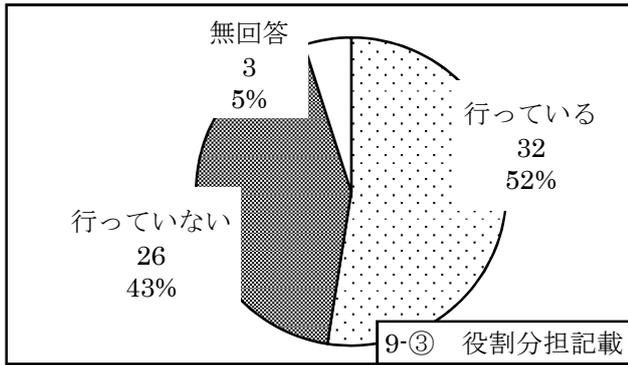
### ①事業所の建物は耐震構造になっているか



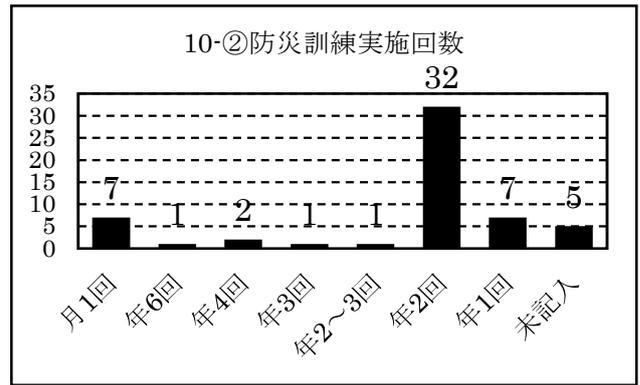
### ②家具、ロッカー等の転倒防止対策



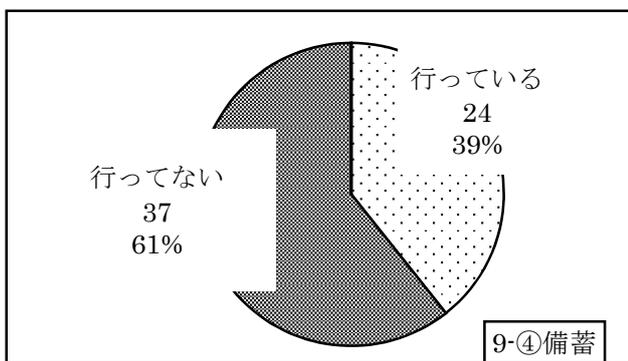
③定期的に設備の点検を行っている。



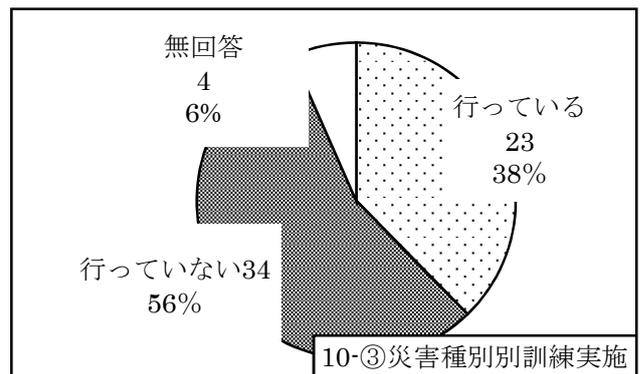
②防災訓練の実施回数



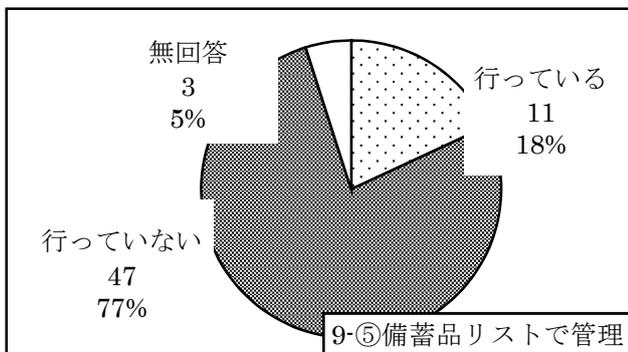
④非常時に備え飲料水、非常食、医薬品の備蓄を行っている



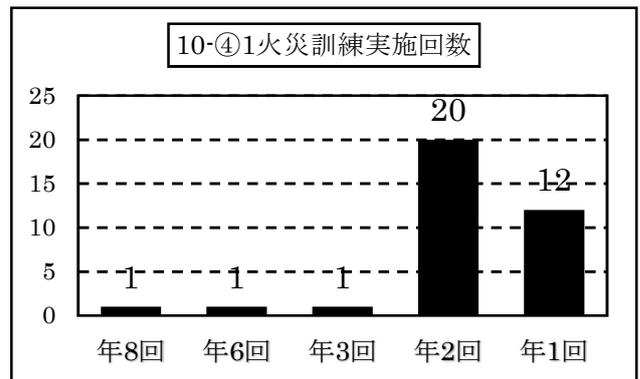
③災害種別別の防災訓練を行っている



⑤備蓄品リストを作成し管理している

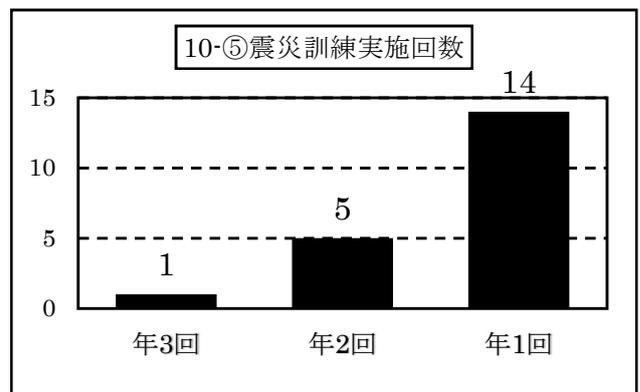
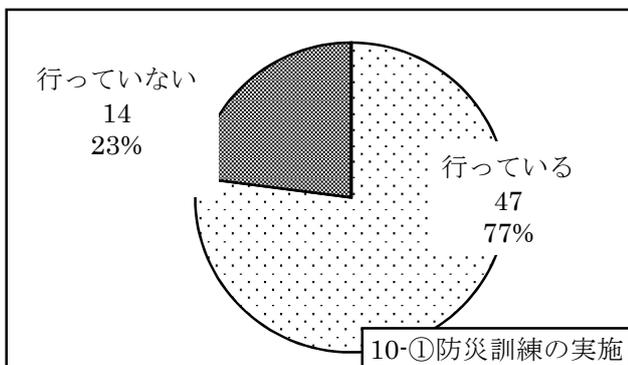


④災害種別別の訓練の回数

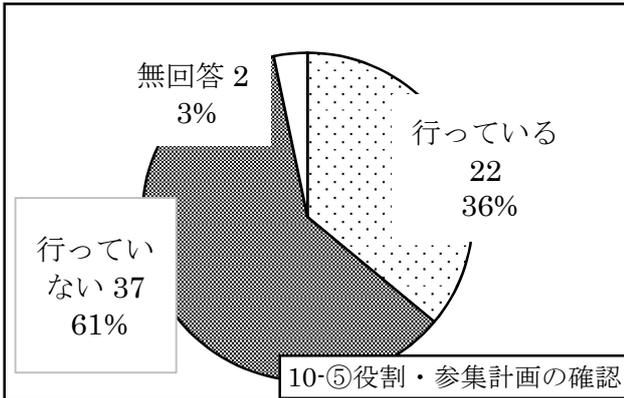


10、防災訓練の実施

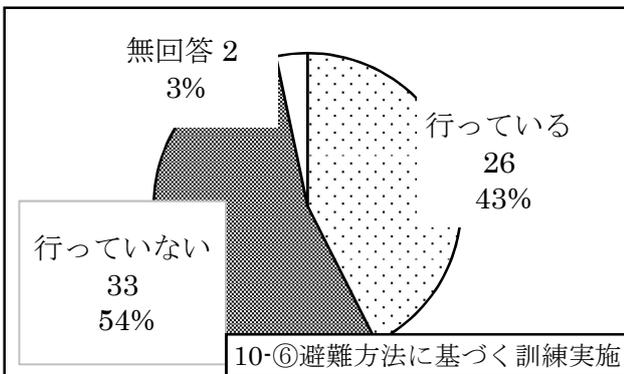
①防災訓練を定期的に行っている



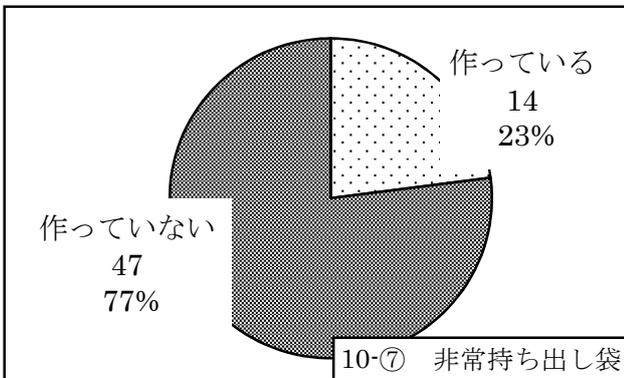
⑤災害時の役割配置や参集計画を確認



⑥計画に定める避難経路、避難方法に基づく避難訓練を実施

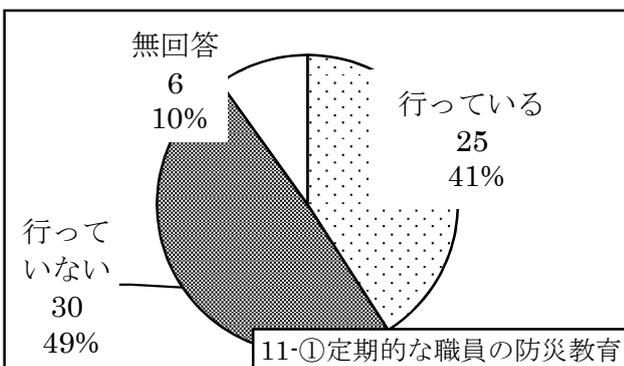


⑦非常持ち出し袋を作っている

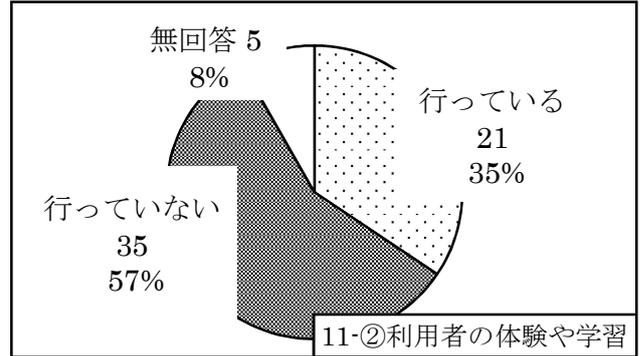


11、防災教育・利用者の理解促進

①職員に定期的な防災教育を実施



②利用者の定期的な体験や学習を行っている



12、その他、防災に関して日頃感じておられることを自由に記述してください

【生活介護・就労支援等】

- ・パニックのある人の避難/・違う場所でも落ち着けるポイント確認/・歩けない人の車いす確保/・自宅に帰れない時事業所泊
- ・事業所再開の想定/・日頃からの備えは難しい。
- ・利用者の防災学習が課題(3)/・判断の基準、な情報の確保/・近隣施設と協力/・災害多発で対策要/・家族での確認大切/・外出,通勤中の連絡方法の課題(3)/・職員出勤不可を想定/・職員の防災意識を高める(2)/・協定事業所、耐震補強がないところは除外すべき/・施設の開放(一時避難場所)/・日常の建物点検要/・備品などにお金をまわせない。/・活動場所が2階、非常階段から降りる訓練は未。迎えを待つ間の電源確保未。/・避難はせず、敷地内に安全な場所を確保。電源に必要機材確保、職員の応援要請。/・施設が避難所も利用者が留まり受け入れ不明

【放課後デイ】

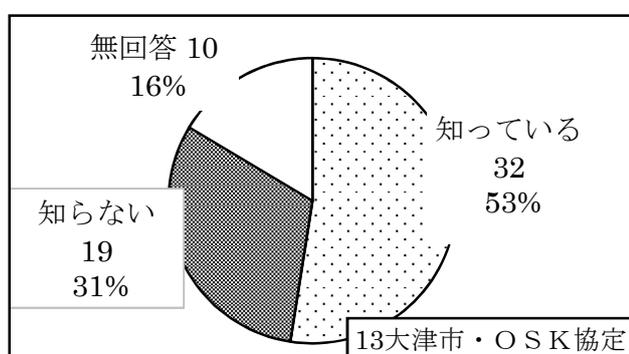
- ・災害時にパニック防ぐ訓練要。保護者と連絡方法確認。/・災害が多発、備えの必要,計画策定後も放課後デイに合う内容を考える。/・地域住民と信頼関係づくり,役割分担、避難経路、備品確保等,訓練をする。/・児童へのビデオ学習等を検討。/・災害発生時に職員が、対処できるか知識を深め対応を訓練する。(2)
- ・屋外への避難時,靴下着用、履物が持ち出せるとよい。/・パニックを起こさず誘導できるか

訓練時に感じる。/・避難時にすぐ移動できない子あり支援者人数が多い方がいいが難しい。

【共同生活援助】

- ・職員自身も家族の安否確認が必要。避難の体制を想定/・災害が増加しそのたび課題が浮き彫りになる

13、「災害時に要支援者の避難施設として障害福祉サービス事業所を使用することに関する協定」により特別の配慮を必要とする障害者の方に災害時避難に福祉事業所が提供されることについて知っていますか？（大津市とOSKの協定）



14、地域の事業所として地域にお障害のある方や地域住民にできる支援は何ですか

【生活介護・就労等】

- ・避難場所の提供（19）＜福祉避難所（2）、地域への開放（17）＞/・備蓄、備品の提供（9）/・復旧支援（2）/・避難支援、避難中の支援（1）/・配食/・できる範囲で（1）/・利用者対応で一杯等（2）

【放課後デイ】

- ・場所の提供（4）/・支援者に障害の説明、地域住民と交流（1）/・安否確認、誘導、見守り、話し相手等（4）/・施設が狭く風呂、台所なく提供できない（1）

【共同生活援助】

- ・場所、設備の提供（3）/・炊き出し（1）
- ・日用品の提供（1）/・ホームとして何ができるか分からないが考え同じ境遇の人と力を合わせて行く。

15、災害発生時、地域及び地域住民に求める、または受けたい災害時支援は何ですか

【生活介護・就労支援等】

- ・避難先での必要な配慮（4）/・避難所等への付き添い、誘導（3）/・災害ボランティア利用（1）/・見守り（1）/・人的支援（1）/・食料、備蓄の提供（3）/・避難場所の提供（1）/・情報（3）/・騒がしさの周囲の受容（1）
- ・自家発電（1）/・疎外されず気にかけてもらえる（1）/・避難先種別ごとのスムーズな誘導（1）/・地域高齢化助けを求めて良いか（1）
- ・協力し合う体制を作る（1）/・分からない（1）

【放課後デイ】

- ・避難空間への配慮（3）/・食糧、備蓄提供（2）
- ・付添い、避難支援（3）/・障害理解促進（1）
- ・カウンセリング、精神的ケア（1）
- ・見守り（1）/・情報共有（1）

【共同生活援助】

- ・避難場所までの誘導/・障がいがある方々へのご理解と温かいまなざしで大抵は何とかなると考えている。